



普通科1年生



向陽防災科学講座（ジオパーク）を実施！

9月5日（金）、普通科1年生を対象とした、総合的な探究の時間「S S K E C R e I」にて「向陽防災科学講座（ジオパーク）」を実施しました。和歌山県南紀熊野ジオパークセンターの本郷宙軌様に、「気候変動への適応策：サンゴ礁生態系を活用して防災対策に取り組む」と題して、自身がされてきた生態系活用型の防災・減災の研究からはじまり、和歌山県の課題や研究紹介、ジオパーク探偵団等について具体的にお話をいただきました。探究活動についても具体的にお話して下さったため、これから課題研究を開始する普通科1年生にとって、大変有意義な時間になったと思います。以下、生徒の感想です。



- サンゴ礁が防波堤になることで、防災や減災につながることが分かって驚きました。
- 自分たちの行動で世界の環境が変わってしまうことを感じた。
- 課題研究をするためにはまず身のまわりから知っていくことが大切だということが分かりました。また、課題研究をするときに、自分の赴くままに興味のあることをテーマにしたいと思いました。
- 今回の講座を受けるまで、サンゴ礁について詳しく知らなかったが、実際に実物を触らせてもらったり、お話を聞いたりすることでよく分かった。
- 現代の科学に頼るだけではなく、自然のものにも頼り、今の科学でその自然を守り、私たちの生活も守っていけることを知った。

普通科2年生理系



宇宙甲子園2025近畿地方缶サット部門に出場！

9月6日（土）、7日（日）の2日間、「宇宙甲子園2025近畿地方大会缶サット部門」が和歌山市で開催され、本校からは普通科2年生理系の打田明日香さん、福井七菜さん、岡本美穂さん、辻佳篤さんが出場しました。大会では各校がミッションを独自に設定し、技術力・創造力を競います。本校は「缶サットで美容予報」をテーマに大会に参加し、ロケットの打ち上げや分析結果のプレゼンをおこないました。残念ながら入賞には届きませんでしたが、ロケット工学やプログラミングについて深く学ぶことができました。

